

昭和六十二年度  
帯広市  
文化賞  
文化奨励賞

帯広市教育委員会

# 帯広市文化奨励賞受賞者



まつもと みちこ  
松本道子

(54才)

## 選考理由

女史は、昭和34年に松本道子創作舞踊研究所を開設以来、時代に対する深い洞察力と豊かな感性によって創作した舞踊の成果を、帯広はもとより札幌あるいは東京公演をもって世に問うなど、地域の洋舞芸術発展のため常に意欲的な活動に取り組んでこられました。

さらには、日常活動を通して次代を担う指導者の養成にも意を用い、多くの優秀な後継者が輩出されております。

こうした女史の永年にわたる真しな活動は、帯広市の芸術文化の向上発展に寄与しており、今後もますます期待されるところが大きいので、帯広市文化奨励賞を贈り顕彰するにふさわしいものと思料されます。

## 略歴

- |       |  |       |   |
|-------|--|-------|---|
| 昭和8年  | 帯広に生まれる                                | 昭和44年 | 帯広市民劇場公演「かりそめの平和」   |
| 昭和27年 | 平岡斗南夫、志賀美也子、高田せい子に師事                   | 昭和45年 | 帯広市民劇場公演「夕鶴」  |
| 昭和34年 | 帯広に研究所開設                               | 昭和46年 | 北海道芸術祭十勝洋舞代表「愛(アガベ)」(於札幌)                                     |
| 昭和37年 | 平岡・志賀舞踊団一芸術祭奨励賞受賞作品「オンボロ島」出演(於サンケイホール) | 昭和47年 | 小劇場リサイタル「理由なき行進」  |
|       | 札幌市民劇場主催全道舞踊祭「黄色い砂」(於札幌)               | 昭和49年 | 帯広市民劇場公演「私の詩」   |
| 昭和38年 | 札幌市民劇場主催全道合同舞踊祭「樹氷」(於札幌)               | 昭和52年 | 帯広市民劇場公演「智恵子妙PARTⅡ」<br>「道化たちの白昼夢」                             |
|       | 帯広市民劇場発足フェスティバルに於いてバレエの部出演             | 昭和54年 | 帯広市民劇場公演  |
| 昭和39年 | 帯広市民劇場公演「くるみ割人形」                       | 昭和59年 | 松本道子創作舞踊リサイタル「高野聖」  |
| 昭和40年 | 帯広市民劇場公演「ジェリコの戦い」                      | 昭和60年 | 帯広市民劇場公演「ひとりのためのduet—Michiko & Akemi—」<br>札幌に於いて初のリサイタル(6月8日) |
| 昭和41年 | 帯広市民劇場公演「白鳥の湖」                         | 昭和61年 | 松本道子創作舞踊リサイタル「風の回廊」(札幌8号倉庫・帯広市民会館)                            |
| 昭和42年 | 帯広市民劇場公演「春苑」                           | 昭和62年 | 野外パフォーマンス「たそがれ刻のまつり」<br>第8回現代舞洋公演「きのうもらったもも」(東京)              |
| 昭和43年 | 第1回北海道舞踊フェスティバル「女面」(於旭川)               |       |   |
|       | 札幌市民劇場主催新人と中堅による舞踊公演「倒木椿」招待出演(於札幌)     |       |   |

# 帯広市文化奨励賞受賞者



なか や ゆう いつ  
中 谷 有 逸

(51才)

## 選考理由

氏は、北海道美術協会展、モダンアート展などの会員として常に意欲的な創作活動を続けてこられ、各種展覧会での受賞、招待などその作風作品は広く国の内外に認められており、地域の美術文化のレベル向上に貢献されてきました。

また氏は、地元唯一の公募展である平原社美術協会の会長として現在4期目を勤め、同協会が創立満60周年の節目の年を迎えて今後の益々の発展が期待されている中で、会の運営や後進の育成に尽力されています。

さらに氏は現在、帯広美術関係者連絡協議会の代表幹事を勤め、地域美術界の中心的役割も果たされています。

こうした氏の永年にわたる真しな活動は、帯広市の芸術文化の向上発展に寄与しており、今後ますます期待されるところが大きいので、帯広市文化奨励賞を贈り顕彰するにふさわしいものと思料されます。

## 略 歴

昭和11年 札幌に生まれる

昭和32年 道展奨励賞

昭和33年 道展会友

昭和37年 道展会員

昭和42年 モダンアート展奨励賞

昭和44年 〃 会友賞

昭和47年 オリンピック協賛現代日本版画展に招待出品

昭和49年 モダンアート展会員推挙

昭和57年 北海道現代美術展優秀賞

昭和58年 アルバータ訪問展「北海道の美術」に出品

昭和58年 北海道の美術 '83 「北のイメージ」展に招待出品  
このほか、クラコウ展(ポーランド)、ジュネーブ展(スイス)、カルピ展(イタリア)など世界的にも評価の高い公募展に依頼出品している。

スイスジュネーブ歴史美術ミュージアム、北海道立近代美術館などに作品收藏。現在、北海道美術協会(道展)会員、モダンアート協会会員、平原社美術協会会長、帯広美術関係者連絡協議会代表幹事。